



学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

令和2年度の学校評価アンケートでは、大変お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。結果について、以下のようにご報告させていただきます。

全校児童のアンケート結果を見ると、『学校は楽しいですか』の質問に対し、「そう思う」66.6%、「だいたいそう思う」24.6%と、合わせて90%以上の児童が学校を楽しいと答えています。しかし、「あまりそう思わない」「思わない」と答えた児童が8.8%おり、今後も「来て楽しい学校」をめざし、努力していきたいと思います。『授業はよくわかりますか』『友達と仲良く生活できましたか』の質問が、少しずつよい結果となっており、約95%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えています。その他、学校生活の中で『5分前集合』『トイレのスリッパや下駄箱のくつをそろえる』という内容は、できたと感じる児童がやや増えたという結果でした。逆に、『相手の目を見て、自分から進んであいさつをしていますか』という質問では、昨年度より伸び悩み、2割近くの児童ができていないと感じています。特に学校外での地域の方への挨拶は、継続的に力を入れて取り組んでいかなければなりません。長期休業中の健康観察カードにも挨拶のチェック欄を設けたように、ご家庭の中でも日頃から明るい挨拶の習慣をつけていただき、学区内が元気な挨拶であふれることをめざしていきたいです。

保護者アンケートにつきましては、256家庭よりご回答いただきました。『学習の指導に関する内容』となるいくつかの項目が、経年比較で徐々に高くなっているものが多く、手応えを感じています。逆に、『読書活動』『地域・自然とのかかわり』に関する項目は落ち込みが見られました。コロナ禍もあり活動自体の縮小が原因と考えられますので、今後、活動の活発化を考えて実行していきます。自由記述欄では、コロナ対策への貴重なご意見などがありました。今後に活かしてまいります。さらに、一番多く記述があったのが、PTA行事と役員・実行委員決めにかかわる内容でした。PTA行事については、行事自体の意義・目的と地域・家庭の状況に合わせた精選案を練って提案していきます。また、役員決めについては、これまで実際に活動された役員・実行委員の方々の意見を参考にしながら、活動の規模に合わせた削減や行政区ごとの人数割りの見直しなどを提案してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力ありがとうございました 来年度に向けて、変わらぬ姿勢で対策・体制を進めてまいります

入学式後に、臨時休業で学校へ登校できない状態から始まった今年度。何とか大きな感染の波に飲まれることなく、年度末を迎えようとしています。これまで、感染防止策へのご協力、行事等の活動精選へのご理解、ご家庭での対策の徹底など、大変な1年間を乗り越えることができるのは、皆様のご努力のおかげと感謝いたします。ありがとうございました。

令和3年度に向けては、まだコロナ禍終息の確かな道筋は見えておりませんが、感染者減・ワクチン接種開始など、一歩ずつ前進しているのは確かです。これからも対策・体制を徹底し、校内での感染防止に努力してまいります。変わらぬご協力・ご理解をよろしくお願いいたします。